

バロック音楽の夜2025



山本 徹
(チェロ)



根本 卓也
(チェンバロ)



古橋 潤一
(リコーダー)



上野 英理也
(リコーダー)



HAMA
(パーカッション)



松岡 祐美
(ヴァイオリン)



松隈 聡子
(ヴィオラ)



太田 耕平
(リュート)



神野 和美
(リコーダー)



渡辺 浩行
(リコーダー)

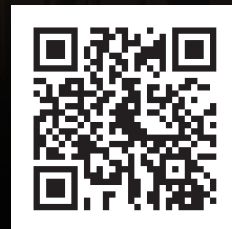
2025 **6/5** 木
19:00 開演

**@福岡
あいれふホール**

- ・ J.S.バッハ：ゴルトベルク変奏曲BWV988 ト長調より抜粋
 - ・ G.F.ヘンデル：ヴァイオリンソナタ ニ長調 HWV371
 - ・ H.パーセル：シャコンヌ(セミ・オペラ「キングアーサー」より)
 - ・ T.スザート：ダンスリーより
- 他 (プログラムは一部変更になる場合があります)



本コンサートの特設ページ



上野 英理也／えりP
YouTube チャンネル

メディアファイブ株式会社

主な事業 : システム受託開発(SD)
システムエンジニアリングサービス(SES)
ITアウトソーシング「オフィスドクター」
プログラミングスクール「アキバ・テックドリーム・アカデミー」
福岡本社 : 福岡県福岡市中央区薬院1-1-1
薬院ビジネスガーデン6階

Q-Board
証券コード: 3824



日 時	2025年6月5日(木) 18時30分開場・19時00分開演
会 場	あいれふホール(福岡市健康づくりサポートセンター 10階) 〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目5-1
チケット	全席自由 当日:4,500円/前売:4,000円/ペア割:6,000円/学割:1,000円~
主 催	メディアファイブ株式会社 コンサート実行委員会
後 援	福岡市 / (公財)福岡市文化芸術振興財団 / 新・福岡古楽音楽祭実行委員会
お問合せ	電話: 0120-262-242(担当:中島) / Eメール: m5concert@media5.co.jp ウェブサイト: https://www.media5.co.jp/special/concert/20250605-fukuoka/



山本 徹（チェロ） 東京藝術大学大学院古楽専攻及びチューリヒ芸術大学修了。2008 年第 16 回ライプツィヒ国際パッサ・コンクール第 2 位、2011 年ブルージュ国際古楽コンクール審査員賞、ファン・ヴァッセナール国際コンクール優勝。2010 年度文化庁新進芸術家海外研修員、2011 年度ロームミュージックファンデーション奨学生。パッサ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカのメンバー、オルケストル・アヴァン＝ギャルド及びプロムジカ使節団の首席奏者。東京藝術大学での集中講義やシンガポール国立大学音楽院でのマスタークラス講師、また 2006 年に第 2 位受賞の国際古楽コンクール〈山梨〉では 2017 年に審査員を務める。



根本 卓也（チェンバロ） 東京藝術大学大学院修士課程（指揮専攻）修了。在学中に故・若杉弘氏に、英・独・仏・伊・羅・露・チェコ語に至るまで、あらゆる舞台作品を原語で解する類稀な才能を見出されて以来、新国立劇場オペラ部門音楽スタッフとして年間を通して公演に寄与する傍ら、東京二期会・OMF・ニッセイオペラ等、国内の主要団体で合唱指揮・ディクションコーチ・作品レクチャー等多岐にわたり活躍。業界の屋台骨として欠くべからざる存在となっている。また、フランス国立リヨン高等音楽院で通奏低音のディプロマを取得。パロック・チェロとのデュオ「ジュゴンボーイズ」等でチェンバロ奏者として活動するほか、作曲家としての顔も持つ。これまでにオペラ 2 作品《景虎～海に消えし夢》（2018）《寡婦アフロディシア》（2021）、カンタータ《臨死船》（2016）ほか、声楽作品を中心に発表している。



古橋 潤一（リコーダー） 桐朋学園大学音楽部古楽器科卒業。第 30 回ブルージュ国際古楽コンクール入選。日本の主要古楽器アンサンブルのメンバーとして音楽祭、演奏会に出演。CD の録音にも多数参加している。17 世紀イタリア・スペインの音楽を主に演奏するアンサンブル、メディオ・レジストロ主宰。また、その時代の楽譜の出版も手掛けている。CD『メディオ・レジストロ』『スパニッシュ・プログレッシヴ・パロック』リリース。2017 年にはスペイン大使館にて演奏会を開催し好評を博した。また、2023 年には松竹制作の舞台「陰陽師 生なり姫」の音楽監督、編曲、演奏などをつとめ、活動の幅を広げている。桐朋学園大学古楽器科非常勤講師。



上野 英理也（リコーダー） 西南学院高等学校グリークラブ主将。鹿児島大学理学部数学科入学後、サークル『イジムチ』にてリコーダーを始める。在学 2 年目より卒業までの 6 年間、鹿児島短期大学（現鹿児島国際大学）音楽学科教授フルート奏者故大栄幸一氏と『鹿児島リコーダーアンサンブル』を結成し南九州を中心に演奏活動を行う。卒業後は IT プログラマーを経て『メディアファイブ株式会社』を設立し 2006 年福岡証券取引所 Q ボードに上場させる（現会長）。還暦を前にリコーダーを再開し 2021 年桐朋学園大学音楽学部カレッジ・ディプロマ（以下 CD）古楽器専攻（リコーダー）に入学し古橋潤一氏に師事。2024 年春 CD を主席で修了。桐朋でのリコーダー・音楽理論の研鑽と並行し Tokyo Akiba Music School にも入校し DTM(IT による楽曲音源制作) のプロ手法を小林秀行氏に師事。2024 年 6 月『パロック音楽の夜』にてプロリコーダー奏者としてデビュー。同時にボカロ P『えり P』として virtual singer 初音ミク&その仲間達『39 聖歌隊』と共に『ぼっちパロック』を結成、古今東西の名曲を「リコーダーとボカロロイドの二視点で再構築した音源」と「ボカロイラスト」を融合させた『2.5 次元音楽絵本』を YouTube 上にて展開中。2024 年末には「秋葉原 Club Goodman」にてリアルデビュー。



HAMA（パーカッション） バリ・ガムラン、アラブ・パーカッション奏者。ガムランを皆川厚一、パーカッションを和田啓に師事。「架空の南の島のお祭り音楽」をテーマに国内外で話題の「滞空時間」、YOSHIMIO (OOIOO) ヨシダダイキチ（シタール奏者）との「SAICOBAB」、中東打楽器トリオ「スパーージンギスカンズ」、内田智一（バリトン）田村賢太郎（アコーディオン）との「サンミツ」などで活躍中。劇団四季ミュージカル「南十字星」のガムラン演奏指導及び楽曲アレンジ、NODA・MAP 第 22 回公演「贗作 桜の森の満開の下」劇中曲、2022 年杉原邦生演出「血の婚礼」など舞台芸術への参加も多い。民族音楽や古典という枠にとらわれず活動し、高い評価を得ている。



松岡 祐美（ヴァイオリン） 3 歳よりヴァイオリンを始め、朔望氏に師事。ソロ、室内楽、オーケストラ等で演奏活動をしながら、後進の指導にも力を注いでいる。現在、アルモニア管弦楽団コンサートマスター、コンセル・エクラタン福岡メンバー。福岡音楽学院非常勤講師、福岡ジュニアオーケストラ、オーケストラアカデミー講師。これまで西南オラトリオ・アカデミー、コンセル・エクラタン福岡古楽シリーズ、新福岡古楽音楽祭等に出演。



松隈 聡子（ヴィオラ） ロッテルダム音楽院卒業。サヴォンリナ音楽アカデミー、オランダ国立ユースオーケストラ、ヴィオラスペース東京、新・福岡古楽音楽祭、つくば古楽会館等に参加。日本演奏連盟主催新人演奏会にて九州交響楽団と共演。寺神戸亮、若松夏美、成田寛各氏のマスタークラス受講。上尾直毅氏の通奏低音講座を受講。九州を拠点に室内楽、オーケストラでの演奏活動、演奏会の企画、教育等、幅広く活動している。響ホール室内合奏団首席ヴィオラ奏者。コンセル・エクラタン福岡、アンサンブル・ファルケ、ぼんぐうに所属。



太田 耕平（リュート） 福岡出身。Forest-Hill Music Academy にて松下隆二氏に師事し、クラシックギターを始める。2001 年よりイタリアに渡りヴィチェンツァ国立音楽大学にてグロンドーナ氏に師事。2005 年、2006 年にはシエナ市アカデミア・キジアーナ音楽祭に参加、巨匠オスカー・ギリアのマスタークラスを受講、優秀生ディプロマを取得。2007 年 9 月、ヴィチェンツァ国立音楽大学ギター科を最高点首席にて卒業。2007 年 11 月よりドイツはフランクフルトに移住、西洋音楽の原点である古楽の追求を図るべく、フランクフルト国立音楽大学古楽専門学部にてリュートを今村泰典氏に、中世・ルネサンス音楽をミロ・マクバー氏に師事。在学時より、リュート奏者としてソロ、アンサンブル、オーケストラとの共演などの活動を始める。2014 年 7 月、フランクフルト国立音楽大学リュート科を卒業。



神野 和美（リコーダー） 桐朋学園大学古楽器科・リコーダー専攻後、ハンガリーへ留学。リスト音楽院・ELTE ブダペスト大学音楽科にて、合唱指揮や音楽教授法を学ぶ。帰国後、古楽器や合唱指揮の演奏活動のほか、教育の分野では、特にコダーイの理念である、わらべうたからの子どもの教育に関心をもち、全国各地に講演や研修に出向いている。国際コダーイ協会会員、日本コダーイ協会会長。プラトン音楽院代表。平成音大講師、福岡音楽学院理事、全音・鈴木楽器講師。遊びの施設「あそびたいけんミルキーウェイ」の乳幼児スタッフ運営事務局長。



渡辺 浩行（リコーダー） 小学校の授業で接したリコーダーに魅了され、独学で研鑽を積む。高校時代にはクラブ活動でリコーダーコンサートに親しみ、その後も地域の古楽愛好家との交流の中で、音楽活動に精励した。福岡古楽音楽祭など、各地の音楽祭で演奏を行うほか、ダン・ラウリン氏、山岡重治氏など著名な演奏家のマスタークラスに参加、またフラウト・トラヴェルソを前田りり子氏、古楽アンサンブルを濱田芳通氏、ヴィオラ・ダ・ガンバを田中孝子氏に師事するなど、リコーダーを含む古楽一般に精進している。中学校の学外講師、地域カルチャーセンター講師、福岡県中学校リコーダーアンサンブル審査員など務めるほか、リコーダーコンサート、古楽アンサンブルなど、各地の音楽活動に参加している。

※「初音ミク」はクリプトン・フューチャー・メディア株式会社の登録商標です。

※「VOCALOID（ボカロイド）」「ボカロ」はヤマハ株式会社の登録商標です。

※「えり P (Eli P)」「39 聖歌隊 (39Choir)」「ぼっちパロック (Lone Baroque)」は上野英理也の登録商標、「2.5 次元音楽絵本」は商標出願中です。